

2020年
6月15日

日仏社会学会ニュース

No. 52
日仏社会学会事務局

<記事>

1. 研究例会について（不開催）
2. 2020年度日仏社会学会大会について
3. 大会「自由報告」の募集について
4. 『日仏社会学会年報』（第32号）への投稿論文等の募集について
5. 献本のご紹介
6. 新入会員のご紹介
7. コロナ禍にともなう学生会員・常勤職にない会員の年会費減免について
8. 会費納入のお願い

1. 研究例会について（不開催）

例年、夏に研究例会を開催しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、今年度の開催を見送ることといたしました。

2. 2020年度日仏社会学会大会について

2020年度の日仏社会学会大会は、11月14日（土）、早稲田大学（東京都新宿区）において、同大学関係各位のご協力により開催の予定です。大会シンポジウムでは、「都市と記憶」をテーマに企画しています。大会のスケジュール及びシンポジウムの具体的な内容、報告タイトル等については10月に発送予定のプログラムでお知らせいたします。奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催となる可能性もあります。オンライン開催に決定した際にはホームページ等でお知らせいたします。

3. 大会「自由報告」の募集について

本年度も、下記要領によって、2020年度日仏社会学会大会の「自由報告」を募集いたしますので、多数ご応募ください。なお、前項2.でもお知らせしたように、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催となる可能性もあります。

- 1) 内 容 (1) フランス社会学に関するもの
(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの
(3) 日仏社会に関する広義の比較研究
- 2) 報告時間 20分（プラス5分間の質疑応答）
- 3) 申込方法 e-mailで、報告タイトル、氏名、所属を事務局までお知らせください。
e-mail : nichifutsusocio@gmail.com
- 4) 応募締切り 2020年7月31日（必着）

4. 『日仏社会学会年報』（第32号）への投稿論文等の募集について

2021年度発行予定の『日仏社会学会年報』（第32号）への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。また、会員業績を年報に掲載いたしますので、2020年4月1日から2021年3月31日までの会員業績を、2021年3月31日までに下記のメールアドレスにご送付の程よろしくお願いいたします。さらに、フランスに関連する会員の著書の書評の依頼も随時受け付けています。

- 1) 原稿締切り：2021年3月31日
- 2) 原稿送付先：〒719-1197 岡山県総社市窪木1-1-1 岡山県立大学保健福祉学部
近藤理恵宛（『日仏社会学会年報』編集事務局）
電話：0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

- 1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの、(3) 日仏社会に関する広義の比較研究のうち未発表のものに限る
- 2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。
- 3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算50枚程度。
(図表等を含め約20,000字。フランス語または英語の場合は約5,000語)
- 4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算30枚以内。
(図表等を含め約12,000字。フランス語または英語の場合は約3,000語)
- 5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算20枚以内。
(約8,000字。フランス語または英語の場合は約2,000語)
- 6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。
- 7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿3部にCD-Rを添えて、簡易書留にて送付のこと。

なお、原稿を送付する際に、著者名（英文付記）と所属、著者の連絡先（住所、電話、ファックス、Eメールアドレス）を書いた用紙1枚も送付のこと。

8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。

9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。

- ・ 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
- ・ 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
- ・ 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。

10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。

11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。

12) 本誌に掲載された論文等は原則として電子化し、公開するものとする。

5. 献本のご紹介

出版社より、『学校の社会学—フランスの教育制度と社会的平等』（マリアンヌ・ブランシャール他著、園山大祐他訳、明石書店、2020）、『世界のしんどい学校——東アジアとヨーロッパにみる学力格差是正の取り組み』（ハヤシザキカズヒコ・園山大祐他編著、明石書店、2019）の献本がありました。詳しい内容に関しては、出版社HPをご覧ください。

6. 新入会員のご紹介

堀江郁智（東京大学大学院）

7. コロナ禍にともなう学生会員・常勤職にない会員の年会費減免について

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、学生会員および常勤職にない会員の経済状態の悪化が予測されるため、学生会員および常勤職にない会員の2020年度の年会費免除といたします。したがって、年会費免除の対象者は事務局までその旨申し出てください。

宛先→ nichifutsusocio@gmail.com

対象：学生会員および常勤職にない会員

8. 会費納入のお願い

2020年度もお早めに会費を納入くださいますようお願いいたします。2017、2018、2019年度会費未納の方は、これも併せて納入ください。2020年度の会費を納入されていない場合、年報31号が発送されません。納入が確認できしだい、発送させていただきます。会費は5,000円（院生会員は3,000円）です。院生会員の方は、同封の振替用紙の通信欄に、所属大学院を記載してください。

なお、前項7.でお知らせしたように、対象者は、2020年度の会費納入免除の対象であることを事務局にメールで届け出てください。届け出がない場合には、会費の納入を督促する場合がありますので、よろしく願いいたします。

日仏社会学会事務局

〒662-0891 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部内

TEL/FAX 0798-54-6953

nichifutsusocio@gmail.com

郵便振替口座 00960 - 6 - 278804 口座名 日仏社会学会
